

おうみはちまん 議会だより

2025
(令和7年)

第65号

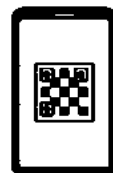
11月1日発行

【現市庁舎と新市庁舎】



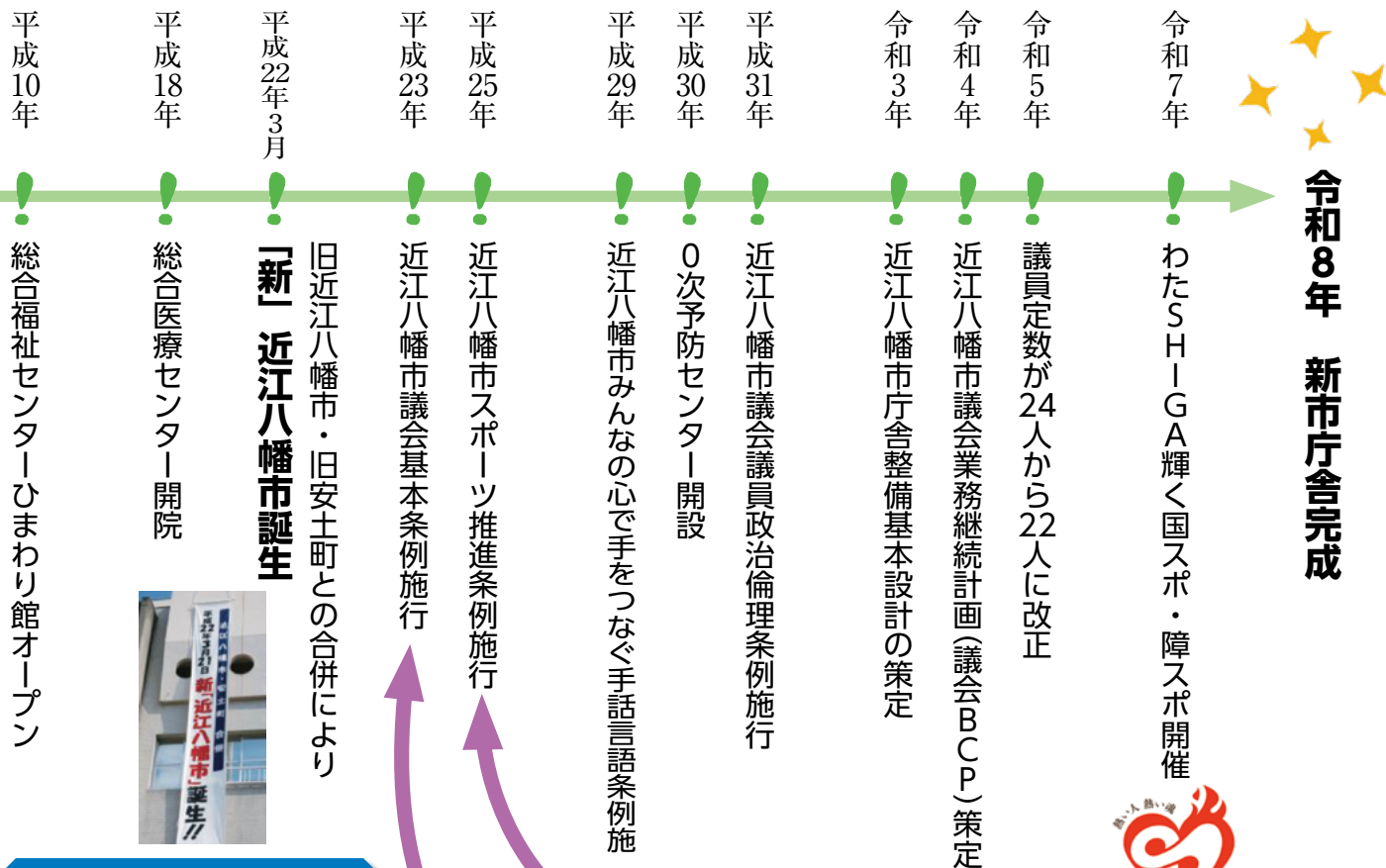
今号の主な内容

- 2～3 ◆特集 長きにわたる議場に感謝
- 4 ◆9月定例会の概要
- 4～13 ◆個人質問
- 13～14 ◆常任委員会審査報告
- 15 ◆決算特別委員会の設置について・編集後記
- 15～16 ◆提出議案と議決結果一覧・次回定例会のご案内・記事訂正



二次元バーコード（個人
質問ページ）で本会議で
の質問の様子をご覧いた
だけます

に感謝



市議会アーカイブ

【近江八幡市議会基本条例の制定】

議員提案により、議会及び議員の役割並びに責務を明らかにし、市民の安心安全な暮らしに寄与するため、条例を制定しました。

議会の果たすべき役割が増し、機能強化が求められる中、議会改革特別委員会を設置し、研究と検討を重ねました。

【近江八幡市スポーツ推進条例の制定】

議員提案により生涯スポーツのさらなる推進を図り、年齢、性別や障がいの有無にかかわらず全ての市民が健康で生き生きとした生活を送るため、県内初となる条例を制定しました。

関係団体との意見交換等を行い、広く市民の皆様からご意見を伺いました。

【コロナ禍の議会運営】

議会での感染拡大に伴い、令和3年9月定例会より本会議場へ出席する議員や執行機関の人数を制限するなど、様々な対策を行いました。また、市民の皆様にも傍聴の制限などで、感染対策にご協力をいただきました。



特集 長きにわたる議場

昭和
29年

！
近江八幡市誕生

昭和
30年

！
初の市議会議員選挙



市議会議員選挙の様子

昭和
43年

！
富士宮市と夫婦都市提携

昭和
46年

！
現市庁舎完成



造成中の官庁街

昭和
54年

！
文化会館完成

昭和
56年

！
びわこ国体開催

昭和
57年

！
人権擁護都市宣言



びわこ国体での聖火リレーの様子

平成
6年

！
安土文芸の郷公園完成

平成
9年

！
市立図書館完成

令和8年1月5日に新しい市庁舎の供用が開始され、議場も新しくリニューアルとなります。
現在の市庁舎は昭和46年に完成し、54年の歳月が流れました。この間、多くの予算や条例・議案などの審議を行い、議論してきました。また、新市庁舎の建設については、これまで市庁舎整備等特別委員会では庁舎整備に向けた取組を検討するために、議論を重ねてまいりました。
令和8年第1回定例会から新しい議場で市の施策が決定されます。
これからも、市民に開かれた議会として、より身近に感じていただけるよう議員一同努めてまいります。



9月定例会の概要

令和7年第3回（9月）市議会定例会を8月29日から9月22日までの25日間の会期で開きました。

8月29日の開会日には、諸般の報告として、議長報告のほか、監査報告及び市長報告の後、市長提出議案として「令和6年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて」の他、合計26議案が上程されました。上程された議案のうち、議第68号、議第79号、及び議第89号から議第92号の6件は各委員会に付託され、委員会審査報告のあと即日採決を行い、可決しました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された9月9日には、市長提出議案1件、議員提出議案の意見書4件が上程されました。同日9月9日から3日間で個人質問を行い、18名の議員が議案質疑や市政全般に対する質問を行いました。

また、11日には、決算特別委員会の設置及び同委員の選任について決しました。

上程された議案および意見書は、決算特別委員会、市庁舎整備等特別委員会及び予算・総務・教育厚生・

産業建設の各常任委員会に付託され、後日開催した各委員会でも局から議案に対する詳細な説明を求め審査を行いました。

22日の閉会日には、決算特別委員長から議第69号と教育厚生常任委員長から議第88号の2件について閉会中の継続審査を行いたい旨の申し出があり、この申し出のとおり決しました。

各常任委員会等の審査報告の後、議第80号に対する修正案が提出され、討論・採決を行った結果、否決となり、原案が可決されました。その後、議第80号に対する附帯決議が提出され、採決を行った結果、否決されました。

本定例会に当局から提案された議案については、継続審査の議案を除く全ての議案を可決しました。

なお、議員提出議案の意見書については、会第16号は可決し、その他の意見書3件は否決となりました。

また同日、追加議案があり、市長提出議案として人事議案14件が上程され、採決の結果、全員賛成で同意となりました。

個人質問



創政会

令和8年4月に行われる

市長選挙について

岡田彦士



問 市長は、これからも「市民が主役」そして「小さな庁舎、大きな福祉」を基本政策に市政の運営をされ、着実に前進されています。現状、機能の充実が必要な施設の整備等、積み残された諸課題や実行すべきことがたくさん残っているように思います。そこで、残された諸課題を解消するため、再度市長選に出馬予定の意向があるのかお尋ねします。併せて出馬を予定されているのであれば、今後のまちづくり等のビジョンについて伺います。

答 市長

市民の皆さんの信任をいただけるのであれば、来年4月の市長選で3期目に挑戦をしたいと考えています。計画途上であったり、種は時いたが未だ実っていないかったりといったものを着実に仕上げ、近江八幡市の基礎を築いてまいります。キーワードは危機対応力、教育、若者が

未来を担えるまち、循環型社会の構築の4つです。高度成長期はとうに過ぎ、成熟社会となつて久しく、少子高齢化も進む中で、これからの行政の在り方として、自助・共助・公助のバランスを考えながら、市民の皆さんと力を合わせて取り組んでまいります。



「その他の質疑・質問」

①県道2号安土バイパス道路の進捗について

②特別史跡安土城跡関連について

③通学路と道路行政について

個人質問



日本共産党

森原陽子

市役所の開庁時間の短縮について



問

新庁舎では開庁時間が短くなると、広報8月号に載っていました。そのことが「さらなる業務の効率化による市民サービスの向上」になるのはなぜでしょうか。開庁時間に関する規則は条例ではないので、改廃する場合に議会の承認は要りません。しかし市の窓口が開いている時間は、もっとも市民に影響する重要な問題です。議会への説明は6月議会最終日ではなく、議案説明時に改正する規則を提示し説明した上で、SNSや広報で周知すべきではなかったでしょうか。

答 総合政策部長

開庁時間の短縮により、職員間の情報共有の時間を確保し、業務上のミス防止のほか、業務の正確性やスピードを高め、窓口での待ち時間短縮や迅速な対応を可能とすることで市民の利便性向上を図ります。併せて、

業務効率化により生まれた時間で、オンライン申請など新たなサービスの提供を進め、市民サービスの一層の向上を図ります。また、市民周知を丁寧に行い、理解をいただいたうえで短縮に向けた準備を進めることを優先しており、最終的に例規へ反映させることで、開庁時間変更に伴う混乱を避け、円滑に移行できるよう取り組んでいます。



「その他の質疑・質問」

①外国人差別について 市長、教育長に問う

②公共事業の精査と見直しは、教育施設の大規模改修を最優先に

③小中学校の熱中症対策について

④待機児童の解消と北里就学前施設について

⑤北里ふれあいホール及び北里コミセン整備について

個人質問



公明党

中塚理恵

気候変動に対応した稲作技術と農家支援について



問

近年の猛暑や気候変動により米の収量減少や品質低下が深刻化しています。一方で増産要請に伴う価格下落リスクもあり、農家経営は厳しい状況です。本市として、再生二期作や水を張らない稲作技術の導入支援、価格補償制度や高温障害対策、さらにはふるさと納税返礼品の活用による販路拡大など、農家を守る具体策をどう講じていくのか伺います。

答 市長・産業経済部長

再生二期作や水を張らない稲作技術の導入支援については、国などの支援制度を活用下さい。本市としては、技術的支援を行う関係機関と連携を図り取り組めます。加えて、気候変動に強い県奨励品種「きらみずき」などの特色ある米づくりを推進するほか、今後も収入保険などのセーフティネットへの加入促進を図ります。また、ふるさと納税の返礼品



「その他の質疑・質問」

①中学生の英語力を伸ばすAI活用と英検受験支援について

個人質問



凜成会

災害時の トイレ事情等について

山元 聡子



問 全国で頻繁に地震が発生しています。災害が起きたとき、1番に必要とされるのは食料と考えられがちですが、食料は3番目で、2番目が水、飲料で、1番は排泄の確保であるトイレだと言われています。災害時にはトイレを抑制してしまう方や、水分摂取を抑える方などが、体調を崩されます。災害時の即時のトイレの確保は喫緊の課題です。本市の指定避難所におけるトイレ事情についての考え方を伺います。

トイレ等の提供に関する協定を2つの事業所と締結しています。また、能登半島地震での被災地支援時の状況から、今年度、大型トイレカーの整備を進めるとともに、非常用携帯トイレの備蓄数を見直し備蓄を進め、トイレの確保に努めています。

答 市長

地域防災計画に基づき、災害時における住民の生命の安全確保のため、災害時に対応した給水、自家発電、排水貯留槽又は合併浄化槽等を備え、中期的に避難生活が可能な避難施設である小学校やコミュニティセンター等をコミュニティエリアとして、一体的に整備を進めています。また、災害時における仮設



「その他の質疑・質問」

- ① 公共施設について
- ② こみの資源循環と温暖化対策について

個人質問



創政会

小学校の副読本「わたしたちの近江八幡」とその活用について

三上 英夫



問 この副読本は、本市の地域や自然、文化や歴史、産業などを総括的に解説し、一般市民の方にも役立つ情報を提供するとともに、近江八幡愛が随所に感じられる大変優れた教材であると思います。そこで、以下の点について伺います。

1. 使用学年・教科等及び年間活用時間数について
2. 小学校のふるさと学習に果たす役割について
3. 今年度の改訂目的について
4. 市民への頒布・販売、WEB公開について

の学習でほぼ年間を通して使用しています。「ふるさと近江八幡」を知る上で有益な副読本であり、体験学習等に役立っています。当初から児童に配付することを目的に作成しており、販売はしていませんが、図書館やコミセン等に配架しています。今後はWEB公開等も検討します。

答 教育長

「わたしたちの近江八幡（副読本）」は、更に活用されることを目的とし、変化が著しい写真やデータ等の入替えにより、分かり易く、より情報量が多い副読本にするための編集を行い、令和8年4月1日の発行を予定しています。主に小学校3年生以上で活用し、特に中学年の社会科



【副読本「わたしたちの近江八幡」】

「その他の質疑・質問」

- ① 小中学校の「PTA問題その後」について
- ② 新市庁舎における分煙設備の整備について

個人質問



チームはちまん

竹尾耕児

公共事業の執行力について



問 新年度予算提案の折に財政上の質問をしました。530億もの事業が後年度の財政負担を想定されているのかどうか。大型公共事業の費用対効果の検証。

財源構成がふるさと納税になっている事業の継続性。市長は財政的な不安はないとの回答でしたが疑問が残りました。特に執行力については年度途中に技師の離職や休職が続ぎ、これによる執行上のダメージを危惧しています。そこでまずは技師の離職及び休職に伴う事業への影響についてお尋ねします。

答

総務部理事

お尋ねの技術職員の退職及びその後任として配置した職員の一定期間の休暇の取得については、当該所属の事業の執行に支障が生じるおそれがあると懸念しております。とはいえ、事業の進捗等に影響することがないよう、課内の職員による業務補完と建築課の建築技術職員の支

援等により、適切に対応してまいります。



個人質問



公明党

山本妙子

高齢者のボランティアポイントについて



問 高齢者の皆さんから「ボランティアは気持ちの発露ですが、励みとなる」「しくみ」があれば、より意欲的に楽しく取り組める」とのお声をいただきました。

全国で広がるボランティアポイント制度は、生きがいづくりや医療費抑制に効果があり、「予防医療」の観点からも健康寿命の延伸や財政負担の軽減につながる、極めて有効な制度と考えます。ぜひ導入をご検討いただきたい。

答

福祉保険部理事

高齢者のボランティア活動については、高齢化が進むなかで、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続するためのしくみづくりのひとつであり、介護予防の面からも、元氣な高齢者の社会参加を促進し、健康づくりや生きがいづくりにつながることを考えています。

ボランティアポイント制度の導入については、ボランティア

活動の理念と矛盾しないか等、多くの検討が必要のため、先進他市町の効果検証や健康ポイントなど他の制度との兼ね合い等も勘案しながら、検討していきたい思っております。



「その他の質疑・質問」

- ① 一般廃棄物処理業務における適切な価格転嫁について
- ② 独居高齢者のゴミ出しについて
- ③ 介護職員の支援策について
- ④ 健康ポイントについて

個人質問



創政会

こどもまんなか社会

実現に向けて

道下直樹



問 現行の市公式LINEアカウントでは対応しきれない機能があるという保護者の声を踏まえ、他自治体で導入が進んでいる保護者連絡専用アプリの導入はできないでしょうか。もし導入の検討を行っているのであれば、導入に向けた具体的なスケジュールや課題認識を伺います。

答 教育長

「保護者連絡専用アプリ導入」については、機能面の改善から、現在の市公式LINEアカウントから「スマート連絡帳」を2学期から導入し、令和8年4月の本格運用の予定です。「導入判断の基準と費用対効果」については、保護者の使い易さと、学校現場の業務負担の軽減や災害発生時での活用等を重視しました。また、印刷代削減はもとより、利便性の向上のほか、教員の教材研究や児童生徒に向き合う時間ができる等の効果は大きいと考えます。「現行LINEの課題

への対応策」については、今後は「スマート連絡帳」に集約し、市公式LINEは広報ツールとして活用します。



「その他の質疑・質問」

①近江八幡健康ポイント制度について

個人質問



育政会

市民広場のにぎわい創出と都市計画について

松村 務



問 庁舎前の病院跡地に市民広場を計画するにあたり、市有地だけでの計画をしているのは、官庁街ゾーンのポテンシャルは生かされません。隣接する商工会議所、中央信用金庫、アルプラザ、サルビア一番街や、市内に分散する公的施設などの活力を引き出す必要があります。

答 市長

市民広場は、市民の交流や活動の拠点として整備することで、民間活力なども含め、にぎわいが広がることを期待しています。周辺地域と連携していくためにも、まずは市の考えをお示しする必要があります。今回は市有地エリアの基本計画の策定を進めています。議員ご提案の再開発構想を策定するた

めには、地域の担い手による主体的な取組や検討が重要です。市としては、民間などによるエリアマネジメント推進組織が設立されましたら、再開発構想がまとめられるよう支援を行い、市民広場を含めた官庁街全体の活性化を推進していきたいと考えています。



【ワークショップによる市民広場のイメージ(案)】

「その他の質疑・質問」

①公共工事発注者の技術力確保について

個人質問



政翔会

市所有の文化財・ 美術品の活用について

辻 正隆



問 ①新庁舎の完成を迎え、改めて新庁舎のコンセプト及び、新庁舎に求める将来の姿について

②市民の皆様、所縁のある方々から寄贈されたたくさんのお美術品等が現庁舎また安土町総合支所に展示されていますが、このようなご寄贈品の今後の取り扱いについて

③市民の皆様は芸術と文化を身近に感じてもらうことで、地域のアイデンティティやコミュニティ意識を高めることができると思いますが、市所有の文化財・美術品の活用について
以上3点についてお聞きします。

答 市長、総務部理事

市庁舎整備工事は、将来の負担を軽減するため「機能・性能とコストのバランスがとれたコンパクトな庁舎」というコンセプトで進めており、将来的な維持・運用を含めた総合的な計画となっております。また、寄贈いただいた美術品などについては、新庁舎ではスペースの確保が難しいため、常設展示はできず、当面は安土町総合支所で一時的に保管する計画です。一方で、市民の皆様は鑑賞の機会を提供することは、文化振興においても重要であると考えています。このため、新庁舎における展示機会の創出にあたっては、企画展など関係課との連携を図りながら、美術品を鑑賞できる場の提供を進めていきます。



【市役所3階にある寄贈品】

「その他の質疑・質問」

①企業に求められる熱中症対策について

個人質問



創政会

リチウムイオン電池事故防止と市民への啓発について

小西 はげむ



問 近年、家庭などから排出される小型家電製品や乾電池類の中に、「適切に分別されないリチウムイオン電池」が含まれているケースが増えており、それに伴って「ゴミ収集車や廃棄物処理施設での火災事故」が全国的に多発しています。現在、市として「リチウムイオン電池の排出方法や収集」に関して、「どのようなルール」を設け、取り組まれているのか。現在の状況と今後の取り組みについて説明願います。

答 市民部長

家庭から排出されるリチウムイオン電池は、これまで市本庁舎やコミセン等に設置している小型家電回収ボックスや、家電量販店の専用回収ボックスへ投入を案内していました。

また、本年4月から交換用リチウムイオン電池等は、充電用端子部分をセロハンテープ等で絶縁し、電池類回収日に出して

いただくことが可能となりましたが、リチウムイオン電池が使用されているスマートフォン等容易に分解できない製品については、引き続き小型家電回収ボックスに投入をお願いしています。今後、市民周知の内容充実に努めます。



【ゴミピット火災】

「その他の質疑・質問」

①上下水道事業（公営企業）の運営について

②持続可能な財政運営について

個人質問



育政会

市立総合医療センターの 赤字決算について

青木 勝治



問 令和6年度は給与費増等により純損失11億円を超える赤字で、PFI導入期に匹敵する第2次経営危機です。公立病院が担う不採算部門や産科、救急等の政策医療の赤字は診療報酬では賄い切れない構造的な課題で、東近江医療圏の中核病院の赤字を本市単独で補填するには限界です。

広域連携による経営支援として、県が医療圏単位で補助金制度を創設する。他市町が患者数に応じて財政負担を分担する等を提案します。病院事業管理者の見解を求めます。

答 病院事業管理者

ご提案をいただきました広域的・制度的な対策につきましては、7月に開催されました東近江圏地域医療構想調整会議におきまして、患者・住民のニーズにあった医療を提供できるように、圏域にある医療資源を最適に配置し、各医療機関の機能分

化の推進を行うなど、地域医療構想の実現に向けた県の主体的かつ積極的な取り組みを強く要望したところです。



「その他の質疑・質問」

- ① 外来生物の実態と駆除について
- ② 難病患者の相談支援について
- ③ 医療的ケア児者支援の拡充について

個人質問



創政会

公共施設等 総合管理計画について

間宮 泰樹



問 公共施設等総合管理計画は、高度経済成長期に整備された施設の老朽化、少子高齢化、税収の減少といった背景から、財政負担の軽減・平準化、施設の最適な配置を目指し平成29年3月に策定されています。10年間の計画期間ですが、9年目となる中で次の4点について質問いたします。

1. 点検診断の実施について
2. 維持管理・修繕・更新等の実施について
3. 公共施設の総延床面積の削減について
4. 中期財政計画との整合について

答 市長

建物診断結果及び修繕履歴はデータベース化できていませんが、公共施設マネジメント関係課が、施設情報をどのように整理・統合するべきかを検討しています。また、日常点検のためのマ

ニユアルを作成し、施設管理における予防保全の意識の醸成と定着に取り組んでいます。

3. 令和7年3月末における延床面積の状況は、基準となる平成29年4月から4.19%の削減となっています。
4. 施設整備事業を財政運営全体に組み込み、将来の財政負担が過度に集中しないよう配慮し、両計画の整合を図っています。



【文化会館】

「その他の質疑・質問」

- ① 自治会の補助金について

個人質問



創政会

金田小学校

芝生グラウンドについて

藤村 健造



問 金田小学校は平成23年に現在の位置に完成し、当時のグラウンドは土のグラウンドでした。平成27年に芝生化になり現在に至っております。

現在のグラウンド状態は所々芝生が枯れています。この状態の中で、教育委員会は、児童たちの安心安全な学校環境づくりに取り組むことが必要です。そこで、荒れた芝生の部分植え替えについて、計画があるのかお聞きします。

答 教育部長

金田小学校グラウンドの芝生が部分的に枯れてしまった要因については、現地確認を行ったところ、芝生の枯れ方の状況から、スプリンクラーによる散水距離の不足が一部見られ、設備業者に散水距離の調整等を依頼しました。結果、ポンプの圧力を調整することで散水距離が改善し、今後は芝生の回復傾向を注視します。

芝生の部分張り替えについては、現時点では、張り替え作業には至っていませんが、芝生の維持管理を委託している団体や学校と連携しながら適切に対応します。



【金田小学校グラウンド】

「その他の質疑・質問」

①学校体育授業における水泳教育について

②末広臺地山側瓶割山斜面整備進捗状況について

個人質問



日本共産党

安土小学校

施設整備について

玉木 弘子



問 安全で快適な学習環境の確保、災害時の避難所としての役割、時代に即した施設整備が求められます。2階フロアに18教室が配置されます。3点お伺いします。

- ① 2階の女子トイレが15基、男子トイレは大小トイレ26基と女子トイレ少ないため男子と同数に設計変更をしていただけませんか
- ② 18教室に対して手洗蛇口数30個では少ないため、もっと増やすべきではありませんか
- ③ 猛暑・熱中症対策を考慮しどのような整備をされますか

答 教育部長

安土小学校施設整備の「女子トイレ数増設」については、給排水衛生設備規準で最も高いレベルを採用し適正な器具数を計画しています。加えて、住民説明会での意見も踏まえ、便器数の増設を図っています。

「蛇口数」については、明確な

設置基準は無く、学校との協議を踏まえ、利用可能なスペースを最大限活用しています。「校舎・体育館の空調及び換気、プールの遮熱対策、水分補給設備等」については、校舎及び体育館の外気に接する部分には断熱材を施工予定です。空調や換気設備は、廊下や倉庫等を除く各教室や諸室に設置を予定しています。また、プールは遮熱性のあるビニル床シートや底を設置を予定しています。水分補給設備は、給水機の設置等の対応策は次年度に検討します。



「その他の質疑・質問」

①老蘇小学校の改修について

②旧安土町合併浄化槽の維持管理について

③猛暑対策としてエアコン設置の補助を

④子ども誰でも通園制度について

個人質問



政翔会

米作りを取り巻く脅威について

沖 茂樹



問 政府が米の増産に舵を切られました。農家からは、高齢化、後継者不足、異常気象などの山積する課題で簡単には行かないのではないかと。増産もやりすぎると米余りとなり、再び米価の下落につながるのではないかなど、声があがっています。

こうした農家の声「あぜ道の声」をどのような形でくみ取り、県や国に届けていけるのかお伺いします。

また、斑点米カメムシによる被害の未然防止対策とイノシシによる獣害への対策、捕獲状況についてお伺いします。

答 産業経済部長

農業者の声については、各種会議やヒアリングなど様々な機会を捉えて地域農業の実態把握に努めており、今後も国や県に地域ニーズを踏まえた政策が実施されるよう働きかけてまいります。

病害虫対策では、斑点米カメ

ムシ類の注意報などの発表があれば、市LINE公式アカウン

トから注意喚起を促し、県やJAと連携を図り被害防止に努めてまいります。

また、獣害対策については、イノシシの捕獲頭数は令和4年度131頭、令和5年度166頭、令和6年度210頭と年々増加しており、今後も農作物被害の防止に取り組んでまいります。



「その他の質疑・質問」

①コミュニティセンターの利用について

個人質問



政翔会

JR近江八幡駅南側の道路整備について

小川 広司



問 道路整備の重点整備地区で特定経路と決められている市道中小森鷹飼線の改修について伺います。この道路は、駅前から商業施設の前を通り日吉野町から踏切へとつながっています。

駅から西へすすむと商業施設を抜けたあたりから急に歩道が狭くなり車道より高くなっています。現在この道路南側には自転車置場もあり多くの方が使っておられ、自転車も歩行者も安全に通れる歩道に改修する必要がありますと考えますが市の計画などお聞きします。

答 都市整備部長

近江八幡市交通バリアフリーに基づく重点整備地区内の市道中小森鷹飼線における現状の歩道形状は、車道と歩道に段差を設けるマウンドアップ型で歩行者専用の歩道となっています。しかし、利用状況から、当該道路は、本市も必要かつ重要な路線であると認識しており、令和

6年度、7年度の2箇年にかけて取り組んでいる近江八幡市道路網マスタープランの策定において、将来道路網に位置づける計画としており、具体的な計画は、今後検討してまいります。



「その他の質疑・質問」

①本市行政のデジタル活用推進事業について

②ケアマネジャー人材並びに介護人材の現状について

個人質問



政翔会

防災・減災・緊急事態対応
について

久郷 定彦



問 都市空間情報デジタル基盤構築事業で整備・活用される「3D都市モデル」とは、現実世界をデジタル空間上に再現する技術で現実社会とそっくりな空間を構築し、様々な可視化やシミュレーションを容易に行うことです。この「3D都市モデル」は、都市・街の「形」だけでなく、建物の用途や構造等の※「意味情報」を保持することが可能です。活用方法として「まちづくり、防災、インフラ管理」など多様です。本市が本事業を取り入れた目的と進捗状況をお答えください。

答 都市整備部長

3D都市モデルは、「まちづくり」「観光」「防災」等、多様な分野での活用事例を創出し地域課題の解決を図ることを目的に導入しました。

今年度は市全域を箱型の建物で表すレベル1で作成し、「まちづくり」の分野を軸に機能構築



現実の街



デジタル空間上の街

【国土交通省の資料より】

※地物の種類や地物に与えられた「用途」「構造」「築年」などの属性情報のことです。(国土交通省HPより)

しています。次年度以降も、システムの更なる発展に向け活用事例の開発が進むよう、推進していきます。

現在、導入に向けて事業者とシステム開発を進めており、令和8年3月25日完了を予定しています。

予算常任委員会審査報告

委員長 沖 茂樹

予算常任委員会は8月29日及び9月12日、16日に委員会を開催し、『議第79号 令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第4号)』『議第80号 令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第5号)』の2件について審査しました。採決の結果、議第79号は全員賛成で、議第80号は賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。また、議第80号の自治会コミュニティ活動支援事業について、「事業の執行に当たっては、安易かつ拙速な実施とならないよう十分精査、再検討を行い、あわせて、住民や関係団体への丁寧な情報提供を行うとともに、事業の進捗管理と効果検証を適切に実施した後、その結果を議会に報告すること」として附帯決議を付することが賛成多数で決しました。

『審査過程における主な意見』

議第80号のうち、「勤労福祉センター施設改修事業について、事業の要綱が明らかでなく改修の必要性が感じられないため反対する。また、これまでの起業支援において、類似施設と運営事業を検証し、役割や目的等を整理した上で執行

し、事業成果を導き出せるような内容を示す必要がある」

また、「自治会コミュニティ活動支援事業について、制度設計を明確にしたうえ補正予算でなく当初予算での計上が妥当であると考えるため反対する。今後、事業実施を予定している自治会もあり、次年度に先送りすることなく新規事業に組み込むことができるため賛成する。また、年度途中の新規事業としては計画等に問題点があり、精査・再検討の上で執行すべきであり、自治会活動の活性化の支援とともに、負担軽減策となる事業も取り組むべきである」との意見がありました。



総務常任委員会審査報告

委員長 松村 務

総務常任委員会は、9月17日に委員会を開催し、議案審議を行いました。

決算認定議案について、議第74

号、議第78号の2件、予算議案について、議第83号の1件、条例議案について、議第86号、議第87号の2件については、いずれの議案も全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

議員提出議案の意見書について、会第16号は、賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。また、会第17号、会第18号、会第19号の3件については、賛成少数で原案を否決すべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

議第78号について、「総合医療センターでは赤字決算を受け、改善に向けた様々な取組が進められていることは理解した。しかし、今後も続くであろう人件費や物価の高騰などを踏まえ、厳しい経営状況が予想される。そのため、国や県に対して制度等の改善を求めるとともに、2市2町との広域的な取組が必要である」などの意見がありました。

会第16号について、反対意見として、「自営業者や農業者の多くが国民年金の



みである中、非常勤の議員が現時点において厚生年金に加入するとは避けるべきであり、厚生年金加入が議員のなり手不足解決にはつながらない」との意見の一方、賛成意見として、「市議会議員のほぼ半数が専業であり、厚生年金加入は会社員から議員を目指す人への支援となる」との意見がありました。

また、反対討論として、「議員としては国民年金制度の充実に尽力すべきである」との意見がありました。

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 三上 英夫

教育厚生常任委員会は、8月29日及び9月18日に委員会を開催し、議案審議を行いました。

○8月29日

その他議案について、議第91号、議第92号の2件は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

○9月18日

決算認定議案について、議第70号、議第72号、議第73号、議第75号の4件については賛成多数で、議第71号については全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。予算議案について、議第81号、

議第84号の2件については賛成多数で、議第82号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。



なお、条例議案である議第88号は、法的不備や整合性をもたないと想定され、継続審査とすることに決しました。

『審査過程における主な意見』

議第72号に関して、「ケアマネージャーの確保は難しいが、サービス利用者が増加しているため、事業の中で確保に取り組んでもらいたい」などの意見がありました。

産業建設常任委員会審査報告

委員長 藤村 健造

産業建設常任委員会は、8月29日及び9月18日に委員会を開催し、議案審議を行いました。

○8月29日

専決処分について、議第68号は全員賛成で原案を承認すべきものと決しました。次にその他議案について、議第90号は全員賛成で原

案を可決すべきものと決しました。

○9月18日

決算認定議案について、議第76号、議第77号の2件は、全員賛成で原案を可決及び認定すべ



きものと決しました。次に条例議案について、議第85号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。最後にその他議案について、議第93号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

市庁舎整備等特別委員会審査報告

委員長 小川 広司

市庁舎整備等特別委員会は、8月29日及び9月17日に委員会を開催し、議案審議を行いました。

○8月29日

その他議案について、議第89号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

○9月17日

その他議案について、議第94号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

決算特別委員会の設置について 委員長 玉木 弘子

9月11日の本会議において14名の委員で構成される決算特別委員が設置されました。同日、本会議終了後に委員会を開催し、正副委員長の互選を行いました。また、本会議で委員会に付託された「議第69号 令和6年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて」の議案については、内容審査等を慎重に行うために時間を要することから、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

今後、閉会中に委員会を開催し、議案審議を行い、12月定例会本会議で委員会の審査報告を行う予定です。

なお、決算特別委員会の14名の委員は次のとおりです。

委員長 玉木 弘子
副委員長 山元 聡子
委員 青木 勝治、中塚 理恵、松村 務、三上 英夫、南 祐輔、沖 茂樹
大川 恒彦、森原 陽子、竹尾 耕児、辻 正隆、岡田 彦士、小西 はげむ



編集後記

滋賀県で44年ぶりに国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」がこの9月から10月にかけて開催されました。皆様も多くの選手が活躍される姿を間近で観戦し、応援されたことと思います。

また、本市では地域スポーツをより積極的に推進するため近江八幡市スポーツ推進条例が制定されています。この機会に、健康で生き生きとした生活を送るためにもスポーツを始めてみてはいかがでしょうか。
(広報広聴委員長 南 祐輔)



令和7年第3回(9月)近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案		付託委員会	会派 議決結果	創政会										政翔会			育政会			①	②	③	④	
議案番号	件名			間宮泰樹	藤村健造	三上英夫	道下直樹	南祐輔	大川恒彦	岡田彦士	小西はげむ	久郷定彦	沖茂樹	辻正隆	小川広司	松村務	青木勝治	山本英夫	中塚理恵	山本妙子	森原陽子	玉木弘子	竹尾耕児	山元聡子
◇ 決 算																								
議第70号	令和6年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○	
議第72号	令和6年度近江八幡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定) 決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○	
議第73号	令和6年度近江八幡市介護保険事業特別会計(サービス事業勘定) 決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○	
議第75号	令和6年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○	
◇ 予 算																								
議第80号修正案	令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第5号) 修正案	教育厚生	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	×	×	
議第81号	令和7年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	教育厚生	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○	
議第84号	令和7年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	教育厚生	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○	
◇ 議員提出議案																								
会第16号	地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書の提出について	総務	可決	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	×	
会第17号	消費税率5%以下への引き下げを求める意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	×	
会第18号	OTC類似薬の保険適用外しの撤回を求める意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	×	×	
会第19号	パレスチナ人民を虐殺と飢餓から救うために日本政府に緊急に行動を求める意見書の提出について	総務	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	—	×	×	○	○	○	×	
会第20号	議第80号令和7年度近江八幡市一般会計補正予算(第5号)の執行に関する附帯決議	省略	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	

①：公明党 ②：日本共産党 ③：チームはちまん ④：凜成会
○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥 一…議長は採決に加わっていません。※可否同数の場合は議長採決

継続審査となった議案

議案番号	件名	付託委員会
◇ 決 算		
議第69号	令和6年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて	決算
◇ 条 例		
議第88号	近江八幡市立市民保健センター条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
全員一致で承認・可決・同意・採択した議案		
議案番号	件名	付託委員会
◇ 専 決 処 分		
議第68号	専決処分の承認を求めることについて 近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設
◇ 決 算		
議第71号	令和6年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生
議第74号	令和6年度近江八幡市文化会館事業特別会計決算の認定を求めることについて	総務
議第76号	令和6年度近江八幡市水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて	産業建設
議第77号	令和6年度近江八幡市下水道事業会計の利益の処分につき議決を求めること及び決算の認定を求めることについて	産業建設
議第78号	令和6年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めることについて	総務
◇ 予 算		
議第79号	令和7年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）	予算
議第80号	令和7年度近江八幡市一般会計補正予算（第5号）	予算
議第82号	令和7年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	教育厚生
議第83号	令和7年度近江八幡市文化会館事業特別会計補正予算（第1号）	総務
◇ 条 例		
議第85号	近江八幡市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設
議第86号	近江八幡市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	総務
議第87号	近江八幡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務
◇ そ の 他		
議第89号	南別館改修工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	庁舎
議第90号	切通し舟だまり（堀切港）防波堤整備工事請負契約の締結につき議決を求めることについて	産業建設
議第91号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	教育厚生
議第92号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	教育厚生
議第93号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	産業建設
議第94号	近江八幡市庁舎整備工事請負契約の変更につき議決を求めることについて	庁舎
◇ 人 事		
議第95号	千僧供財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第96号	小田財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第97号	上畑財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第98号	浄土寺財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第99号	新巻財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第100号	倉橋部財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第101号	大林財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第102号	池田本町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第103号	東川財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第104号	八木中湯財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第105号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省略
議第106号	近江八幡市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第107号	近江八幡市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	省略
議第108号	近江八幡市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	省略

付託委員会欄の「決算」は決算特別委員会、「予算」は予算常任委員会、「総務」は総務常任委員会、「教育厚生」は教育厚生常任委員会、「産業建設」は産業建設常任委員会、「庁舎」は市庁舎整備等特別委員会です。

12月定例会のご案内 令和7年第4回（12月）市議会定例会は、次の日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
11月26日（水）	12月8日（月）、9日（火） 10日（水）	12月11日（木）、12日（金）、15日（月）、 16日（火）、17日（水）	12月19日（金）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地 Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp FAX：0748-36-7101

議会だより訂正のお知らせとお詫び

「おうみはちまん議会だより」第64号（令和7年9月1日発行）の内容に誤りがありました。お詫びして、下記のとおり訂正します。

P 1	誤）5月28日開催ハラスメント研修の様子	正）6月10日開催ハラスメント研修の様子
P18	誤）創政会 経理責任者 南 祐輔	正）創政会 経理責任者 三上 英夫
P19	誤）一般表彰議員 15年以上	正）一般表彰議員 10年以上
P20	誤）議題58号 否決（議決結果）	正）議題58号 可決（議決結果）



●インキ：環境配慮型インキ（植物油インキ or ノンVOCインキ）
●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷